

### IE設定の注意事項



#### 本ドキュメント使用上の注意

本ドキュメントは、ユーザ提供用として編集可能な Microsoft Word 形式ファイルで提供しています。 ユーザへ提供する場合は、弊社社名(ニュートラル)、ロゴ等を削除しユーザ向けに編集後、提供し てください。

第1版



このマニュアルは、BACREX-R を実際に使用する前に知っておいて頂きたい内容として、使用する前の設定や、 動作に関する注意事項を記述したものです。

最初に必ずお読み頂き、各設定を行ってください。

実際に表示される画面と、マニュアルの画面とが異なる場合があります。 BACREX-R は、お客様の使用環境に合わせてカスタマイズのできるシステムです。そのため、この マニュアル上で解説している機能が、お客様がお使いのシステムに搭載されていない場合があり ます。 また、マニュアルに掲載されているものと、機能の名称や画面の様子が異なる場合がありますの で、ご了承ください。 なお、ご使用中のシステムと、マニュアルとの違いについて詳しくは、管理者にお問い合わせく ださい。

■ 対応 OS について

Windows 7、Windows Vista Ultimate/Business 、XP Pro + SP1/SP2、2000 Pro/Server、2003 Server、2008 Server が必要です。

- 対応WWW ブラウザについて Internet Explorer Ver.6.0、Ver7.0またはVer8.0 が必要です。
- BACREX-Rの利用タイプとして以下の2つのタイプがあります。
  - ・ブラウザ型:ブラウザからデータの参照や入力を行うタイプです。
  - ・ファイル型:データをファイルの送受信により行うタイプです。 ファイル型では、ブラウザ利用と自動送受信パック(オプション製品)利用があります。

Oracle は ORACLE Corporation の登録商標です。

Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

その他、記載されている社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

第1章 Internet Explorer 6.0 をご利用の場合の設定方法	
1. BACREX-R を利用するための標準的な設定	 4
2. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定	 8
3. Windows XP SP2 以降をご利用の場合に必要な設定	 11
第2章 Internet Explorer 7.0 をご利用の場合の設定方法	
第2章 Internet Explorer 7.0 をご利用の場合の設定方法 1. BACREX-R を利用するための標準的な設定	 18
第2章 Internet Explorer 7.0 をご利用の場合の設定方法 1. BACREX-R を利用するための標準的な設定 2. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定	 18 22

第3章 Internet Explorer 8.0 をご利用の場合の設定方法	
1. BACREX-R を利用するための標準的な設定	 31
2. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定	 35
3. その他の設定	 39
第4章 共通設定	

|--|

- 弗5早 美仃時の動作に関り る注思争り
-----------------------

1	実行時の動作に関する注意事項	50
	大日前の知道に因うの江心宇境	 00



# Internet Explorer 6.0 をご利用の場合の設定方法

※ 画面例はすべて Internet Explorer Ver. 6.0 SP2 のものです。

- [1] WW ブラウザの設定
  - (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
  - (2) [セキュリティ] タブをクリックします。



- (3) [Web コンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する] の中から、[インターネット] をクリックします。
- (4) [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします。
- (5) [セキュリティの設定] ダイアログの [スクリプト] の項目を次のように設定します。 ・[アクティブスクリプト] を、[有効にする] に設定



- (6) [OK] ボタンをクリックします。
- (7) [全般] タブをクリックします。

(8) [インターネットー時ファイル]の[設定]ボタンをクリックします。

インターネット オブション	<u>?</u> ×
全般 セキュリティ「プライバシー」コンテンツ「接続 】プログラム   詳細設定	
「木ーム ページーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	
ホーム ページとして使用するページは変更できます。	
μ	
現在のページを使用( <u>C</u> )標準設定( <u>D</u> )空白を使用( <u>B</u> )	
- インターネットー 時ファイル	
インターネットで表示したページは特別なフォルダに保存され、次回からは	
Cookie の削除()   ファイルの削除(E)   設定(S)	
「腹歴」	
ると、最近表示したページへすばやくアクセスできます。	
ページを履歴に保存する日数(K): 20 🚊 履歴のクリア(出)	
	<u> </u>
	<u>A</u> )

(9) [保存しているページの新しいバージョンの確認]から、[ページを表示するごとに確認する]をクリックします。

設定					? ×
6	保存しているへ ・ <u>ページを表</u> ・ Internet E ・ 自動的に移 ・ 確認しない	ページの新しい、 示することに確 xplorer を起動 確認する( <u>A</u> ) い(N)	ミージョンの確 認する(E) するごとに確	1272(E)	
- インタ- 現在(	-ネット一時ファイ D場所:	ルのフォルダ — C:¥Docume Settings¥Te	nts and Set emporary In	tings¥ryuya¥Local ternet Files¥	
使用3	するディスク領域( 	<u>D</u> ):    7rイルのส		20 📩 м	1B R( <u>Q)</u>
			0	ικ <u></u> キャ)	/t/l

- (10) [OK] ボタンをクリックします。
- (11) [プライバシー] タブをクリックします。
- (12) [設定] 欄のレベルを [中] にして [OK] ボタンをクリックします。

インターネット オブション ? 🗙
全般   セキュリティ プライバシー   コンテンツ   接続   プログラム   詳細設定
設定 スライダのつまみを移動して、インターネット ゾーンのプライバシー設定を選 択してください。
ンパクトなブライバシー ポリシーのないサード パーティの Cookie を 
サイト⑤ インポートΦ 詳細設定 (Δ 既定 (Δ)
ポップアップ ブロック ほとんどのポップアップ ウィンドウが現れないようにします。
OK         キャンセル         通用(品)

- ※ ネットワークポリシー等の理由により [設定] 欄のレベルを [中] 以下にできない場合などは、以下の設 定を行ってください。
  - [サイト] ボタンをクリックします。

インターネット オプション	? X
全般   セキュリティ プライバシー   コンテンツ   接続   プログラム   詳細設定	
設定 スライダのつまみを移動して、インターネット ゾーンのプライバシー設定を選 択してください。	
中     ・	:
<u> 「サイト©」</u> <u> インポートℚ</u> <u> 詳細設定 ℚ</u> 既定 ℚ)	
ポップアップ ブロック ほとんどのボップアップ ウィンドウが現れないようにします。 ✓ ポップアップをブロックする(E) 設定(E)…	
OK キャンセル 適用(	4)

・ [Web サイトのアドレス] に接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[許可] ボタンをクリックします。

サイトごとのブライバシー操作		<u>?</u> ×
サイトの管理 ブライバシー ポリシーに関係なく、どの ないかを指定できます。 管理する Web サイトの完全なアドレスを入力 い。	の Web サイト(こ Cookie の使 してから、[[午可] または【ブロ	用を常に許可するかし ック] をクリックしてくださ
ー見パッソイトを用いたするには、Web サイトのアドレス(W): http://www.bacrex.co.jp/ 管理している Web サイト(S):	2日前で2度抓して 時時す」から	プロック(B) 「許可(A)
ドメイン 	設定	育郎余( <u>F</u> ) すべて育印除( <u>M</u> )
		ОК

・ [管理している Web サイト] に登録されたドメインが [常に許可] となっていることを確認し [OK] ボ タンをクリックします。

サイトごとのブライバシー操作	? ×
┌ サイトの管理	
プライバシー ポリシーに関係なく、どの Web サイトに Cookie の使用 ないかを指定できます。	を常に許可するかし
管理する Web サイトの完全なアドレスを入力してから、 [許可] または [ブロッ/ い。	フ] をクリックしてくださ
一覧からサイトを削除するには、Web サイトの名前を選択して 間I除1 ボタンを	とクリックしてください。
Web サイトのアドレス( <u>W</u> ):	
	ブロック( <u>B</u> )
	許可( <u>A</u> )
管理している Web サイト(S):	
ドメイン     設定       bacrex.co.jp     常に許可	削除( <u>R</u> )
	9代て前11余(M)
	ОК

(13) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。

ブラウザ上で、帳票イメージによる表示・印刷を行うシステムの場合は、[1. BACREX-R を利用するための標準的な設定]に追加して以下の設定も必要です。

※ 画面例はすべて Internet Explorer Ver. 6.0 SP2 のものです。

[1] WWW ブラウザの設定(ActiveX コントロールの設定)

ブラウザ型にてご利用される場合は、帳票表示機能にて使用するため ActiveX コントロールの設定を行います。

- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックします。



- (3) [Web コンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する] の中から、[インターネット] をクリックします。
- (4) [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします。
- (5) [セキュリティの設定] ダイアログの [ActiveX コントロールとプラグイン] の項目を、次のように設定します。
  - ・ [ActiveX コントロールとプラグインの実行]を、[有効にする] に設定



「スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプトの実行]を、
 [有効にする]に設定

[署名済み ActiveX コントロールのダウンロード]を[ダイアログを表示する]に設定



(6) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。

[2] 実行時の注意(ActiveX コントロールのインストール)

•

帳票表示の際、ActiveX コントロールがインストールされていない場合やバージョンが古い場合に、以下の ダイアログが表示されます。その際は「インストールする」をクリックして、ActiveX コントロールをイン ストールします。

Internet Explorer - セキュリティの警告	×
<b>このソフトウェアをインストールしますか?</b> 名前: <u>CrView ActiveX Control</u> 発行元: <u>HOS Co.,Ltd.</u>	Client Module
_■ 追加オプションの表示(①)	インストールするゆ (インストールしないの)
インターネットのファイルは役に立ちますが、 住があります。信頼する発行元のソフトウェ	このファイルの種類はコンピュータに問題を起こす可能 アのみ、インストールしてください。 <u>危険性の説明</u>

	間違って追加オプションの"HOSCo. Ltd. "からのソフトウェアはインストールしないをチェック
	し「インストールしない」ホタンを押してしまった場合。
	Internet Explorer - セキュリティの警告
	このソフトウェアをインストールしますか?
	名前: <u>CrView ActiveX Control Client Module</u> 発行元: <u>HOS Co.,Ltd.</u>
	○ "HOS Co.,Ltd."からのソフトウェアを常にインストールする( <u>A</u> )
	○ 「HOS Co.Ltd"からのソフトウェアはインストールしない(N)」
•	インターネットのファイルは役に立ちますが、このファイルの種類はコンピュータに問題を起こす可能 性があります。信頼する発行元のソフトウェアのみ、インストールしてください。 <u>危険性の説明</u>
	- ト記画面で「インストール」ない]ボタンを押してしまった場合は ActiveX コントロールが正
	してインストールどれよどい。 
	ての場合は以下の保TFを11つに後、再度帳票画面へアクセスし「インストールする」 ホタンを押
	(I) Internet Explorer 【ツール】 メニューの 【インターネットオフション】 を選択します。
	(2)[コンテンツ] タブをクリックし、証明書の[発行元]ボタンを押してください。
	(3) [信頼されない発行元] タブをクリックし、発行先が"HOS Co., Ltd. "の行を選択し、[削
	除〕 ボタンを押して信頼されない発行元から削除してください。



※ 画面例はすべて Internet Explorer Ver. 6.0 SP2 のものです。

- [1] 信頼済みサイトの設定
  - (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
  - (2) [セキュリティ] タブをクリックします。



- (3) [Web コンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する] の中から、[信頼済みサイト] をクリックします。
- (4) [サイト] ボタンをクリックします。
- (5) [このゾーンのサイトにはすべてサーバの確認(https:)を必要とする]がチェックされている場合、 チェックをはずします。

信頼済みり	ተኑ		? X
◙	このゾーンに Web サイトを追 イトには、このゾーンのセキュリ	加/削除できます。このゾーン  ティの設定が適用されます。	のすべての Web サ
次の Web	o サイトをゾーンに追加する( <u>D</u> )	b:	
			追加(点)
Web サイ	F <u>₩</u> ):		
			削16余( <u>R</u> )
ן ר בסצ	ーンのサイトにはすべてサーバ	ーの確認(https:)を必要とす	136) <b>(</b>
		ОК	キャンセル

(6) [次の Web サイトをゾーンに追加する] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタンをクリックします。

言頼済みサイト	<u>? x</u>
このゾーンに Web サイトを追加/削除できます。このゾーンのすべての We イトには、このゾーンのセキュリティの設定が通用されます。	ьサ
次のWebサイトをゾーンに追加する(D): https://www.bacrex.co.jp/ Webサイト(W):	)
<u></u>	)
🔲 このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする(S)	
OKキャンセノ	L

(7) [Web サイト] に登録されたことを確認し [OK] ボタンをクリックします。

信頼済みサイト	<u>? ×</u>
このゾーンに Web サイトを追加/削除できます。このゾーン イトには、このゾーンのセキュリティの設定が適用されます。	のすべての Web サ
次の Web サイトをゾーン(こ追加する(D):	
	追加( <u>A</u> )
Web サイト(W): https://www.bacrex.co.jp/	<u>育耶余(已)</u>
🥅 このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:)を必要とす	( <u>ଅ</u> ଟ
ОК	キャンセル

- (8) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。
- (9) WWW ブラウザの設定



「1. BACREX-R を利用するための標準的な設定」、「2. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定」 で、[インターネット] に対して行った [レベルのカスタマイズ] 作業を、[信頼済みサイト] に対しても 行います。 [2] Internet Explorer のポップアップブロックの設定

WindowsXPでは、[信頼済みサイトの登録]を行ってもポップアップをブロックする場合があります。その場合、Internet Explorer のポップアップブロックの設定を行ってください。

ログインの際、ユーザ I D・パスワードを正しく入力しても、以下のような画面が表示され、メニュー画面 が表示されない場合は、ポップアップがブロックされていることが考えられますので、ブロック解除の設定 を行ってください。

🚰 ユーザ認証結果 -	Microsoft	Internet	Explorer	<u>_                                    </u>
The State State State				
前回ログイン	ま2006年03	月29日	11時42分42秒でし	た。
			ing to to to to to	
		閉じる		

- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [ポップアップブロック | ポップアップブロックの 設定] を選択します。
- (2) [許可する Web サイトのアドレス] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタ ンをクリックします。

ボッブアップ ブロックの設定	×
例外 現在ポップアップはブロックされています。下の一覧にサイトを追加す の Web サイトのポップアップを許可できます。	あことにより、特定
許可する Web サイトのアドレス(W) https://www.bacrex.co.jp/	<u>适加(A)</u>
許可されたサイト( <u>S</u> ):	削16余(R)
	すべて削り除( <u>E</u> )
→通知とフィルタレベル 「 ポップアップのブロック時代:音を鳴らす(P) 「 ポップアップのブロック時代:音を鳴らす(P)	
マ ホッファクランのフロップサルご資料はハーを表示する↓ フィルタレベル(E):	
中 ほとんどの自動ポップアップをブロックする	
<u>///97/97/709/00 FAQ</u>	BUS(C)

(3) [許可されたサイト] に登録されたことを確認し [閉じる] ボタンをクリックします。

、ップアップ ブロックの設定		×
例外 現在ポップアップはブロックされています。下の一覧にサイトを追加す の Web サイトのポップアップを許可できます。	ねことにより、特定	
許可する Web サイトのアドレス( <u>W</u> ):	·信加(A)	1
リーー	XEXU 4 <u>7</u> /	1
www.bacrex.co.jp	肖耶余(民)	1
	すべて削除( <u>E</u> )	
1		
「通知とフィルタ レベル		
▼ ボッフアッフのフロック時に首を鳴らすた ▼ ボップアップのブロック時に首報バーを表示する①		
フィルタ レベル( <u>F</u> ):		
中:ほとんどの自動ポップアップをブロックする	•	
<u> ポップアップ ブロックの FAQ</u>	閉じる( <u>C</u> )	]

[3] Internet Explorer のファイルダウンロードの設定

Internet Explorer 6.0 SP2 では、ファイルダウンロードの設定を有効に設定しない場合、ファイルをダウンロードする際に、情報バーが表示されダウンロードを行うことができません。

ファイルをダウンロードできるようにする為、Internet Explorer にて、設定変更を行う必要があります。



- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックします。

インターネット	オプション
全般セキ	コリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定
Web コンテン	ハツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する(2)
インターネ	ット イントラネット 信頼し済みサイト 制限付きサイト
信	頼済みサイト
	Dゾーンには、コンピュータやデータに損害を与えないと サイト(S) 類している Web サイトが含まれています。
20	ロジーンには、サイトがありません。
-2009-2	መሮቶኳንታለመሥላኩው
	<u> </u>
	カスタム設定 - 設定を変更するには、[レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします
	- 推奨設定を使用するには、「既定のレベル」「ボタンをクリックします
	レベルのカスタマイズ(Q) 既定のレベル(D)
-	
	OK 「キャンセル」 適用(A)

- (3) [Web コンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する] の中から、[信頼済みサイト] をクリックします。
- (4) [サイト] ボタンをクリックします。
- (5) [次の Web サイトをゾーンに追加する] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタンをクリックします。

信頼済みサイト	?×
このゾーンに Web サイトを追加/削除できま イトには、このゾーンのセキュリティの設定が通	す。このゾーンのすべての Web サ 5用されます。
次の Web サイトをゾーン(に追加する(D):	
http://www.bacrex.co.jp/	追加( <u>A</u> )
Web サイト( <u>W</u> ):	
	育唱除( <u>R</u> )
└ ▽このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https	:)を必要とする(S)
	_
	OK キャンセル

(6) [Web サイト] に登録されたことを確認し [OK] ボタンをクリックします。



(7) [OK] ボタンをクリックし、インターネットオプションのセキュリティタブの画面に戻ります。
 (8) レベルのカスタマイズボタンをクリックします。



- (9) [ファイルのダウンロード] を [有効にする] に設定
- (10) [ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示]を[有効にする]に設定

感 ダウンロ	 የ የተወደረጉ መ			^
8	用効にする 有効にする			
277	有めにする (ルのダウンロ・ 無かにする	ート時に自動的に	ダイアログを表示	
8	無効にする 有効にする	←		
125 フォン	ントのタワンロ・ ダイアログを表	ード 紀示する		
~	無効にする			
8	有効にする			
 	無効にする 有効にする 認証			~
₿ 	無効にする 有効にする 認証			>
「 「 」 「 カスタム設筑	無かにする 有効にする 認証 このリセット			>

(11) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。



# Internet Explorer 7.0 をご利用の場合の設定方法

※ 画面例はすべて Windows Vista + Internet Explorer Ver.7.0 のものです。

- [1] WW ブラウザの設定
  - (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
  - (2) [セキュリティ] タブをクリックします。



- (3) [セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。] の中から、[インターネット] をクリックします。
- (4) [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします。
- (5) [セキュリティの設定] ダイアログの [スクリプト] の項目を次のように設定します。 ・[アクティブスクリプト] を、[有効にする] に設定



- (6) [OK] ボタンをクリックします。
- (7) [全般] タブをクリックします。

(8) [閲覧の履歴]の[設定]ボタンをクリックします。



(9) [自動的に確認する]から、[Web サイトを表示するたびに確認する]をクリックします。

10	ノターネットー時ファイルと履歴の設定
ſ	インターネット一時ファイル 再来テの高速化のため、Web ページ、イメージな上びオディアのコピーが終始さ
	行動の時間を行われたので、そので、シストンショウのものシットンの当て、小面前につ
	保存しているページの新しいバージョンの確認
	◎ Web サイトを表示するたびに確認する(E)
	○ Internet Explorer を開始するたびに確認する(S)
	○ 自動的に確認する(A)
	<ul> <li>確認しない(N)</li> </ul>
	使用するディスク領域 (8 - 1204MB)( <u>D</u> ): 50 <u>-</u> (推奨: 50 - 250)
	現在の場所に
	C;¥Users¥vista¥AppData¥Loca ¥Microsoft¥Windows¥Temporary Internet Files¥
	フォルダの移動(M) オブジェクトの表示(Q) ファイルの表示(V)

- (10) [OK] ボタンをクリックします。
- (11) [プライバシー] タブをクリックします。
- (12) [設定] 欄のレベルを [中] にして [OK] ボタンをクリックします。



- ※ ネットワークポリシー等の理由により [設定] 欄のレベルを [中] 以下にできない場合などは、以下の設 定を行ってください。
  - [サイト] ボタンをクリックします。

インターネット オプション ? ×
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定
設定 インターネット ゾーンの設定を選択してください。 中
<ul> <li>コンパクトなブライパシー ポリシーのないサード パーティの Cookie をブロックします。</li> <li>個人を特定できる情報を明示的な同意なしに(保存するサード パーティの Cookie をブロックします。</li> <li>個人を特定できる情報を増気的な同意なしに(保存するファースト パーティの Cookie を割限します。</li> </ul>
<b>サイド(S)</b> インポード(D) 詳細設定(V) 既定(D)
ボッブアップ ブロック ほとんどのボッブアップ ウィンドウの表示を無効にしま す。
☑ ポップアップ ブロックを有効(こする(目)

・ [Web サイトのアドレス] に接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[許可] ボタンをクリックします。

サイトごとのプライバシー操作	in a client line of	×
サイトの管理 フライバシー ポリシーに関係 ないかを指定できます。 管理する Web サイトの完全なアドレ い。 一覧からサイトを削除するには、Web Web サイトのアドレス( <u>W</u> ): http://bacrex.co.jp/ 管理して(いる Web サイト(S):	ななく、どの Web サイトに Cookie の使 スを入力してから、[計一] または [プロ サイトの名前を選択して [削除] ボタ	用を常に許可するかし ック]をクリックしてくださ ッをクリックしてください。 ブロック( <u>B</u> ) 許可( <u>A</u> )
F342	設定	育耶除( <u>B</u> ) すべて育耶象( <u>M</u> )
		ОК

・ [管理している Web サイト] に登録されたドメインが [常に許可] となっていることを確認し [OK] ボ タンをクリックします。

イトことのフライハシー操作 サイトの管理 フライバシーポリシーに関係 ないかを指定できます。	なく、どの Web サイドに Cookie の使用を常に許可するかし
管理する Web サイトの元全なアドレス (い。 一覧からサイトを削除する(こは、Web 1	、をヘ刀ししから、目手ョリまたは しフロック」をクリックしてくださ サイトの名前を選択して 削取剤 ボタンをクリックしてください。
	ブロック(B)
管理して(1る Web サイト( <u>S</u> ):	[許可( <u>A</u> )
ドメイン	設定 削除( <u>R</u> )
bacrex.co.jp	常に許可
	ОК

(13) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。

ブラウザ上で、帳票イメージによる表示・印刷を行うシステムの場合は、[1. BACREX-R を利用するための標 準的な設定]に追加して以下の設定も必要です。

※ 画面例はすべて Windows Vista + Internet Explorer Ver.7.0 のものです。

[1] WWW ブラウザの設定(ActiveX コントロールの設定)

ブラウザ型にてご利用される場合は、帳票表示機能にて使用するため ActiveX コントロールの設定を行います。

- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックします。

全般 セキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続 ノブログラム 詳細設定
セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。
1 フターネット ローカル イント 1音線 済み サイト 利用政 いきサイト ラネット マ
信頼済みサイト このゾーンには、コンピュータやファイルに損害を与え ないと信頼している Web サイトが含まれています。
このゾーンには Web サイトがあります。
このゾーンのセキュリティのレベル(」)
- 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します。
木者名の ActiveX コントロークルスタリンロートされません。
■ 保護モードを有効にする (Internet Explorer の再開が必要)(P)
OK         キャンセル         適用(A)

- (3) [Web コンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する] の中から、[インターネット] をクリックします。
- (4) [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします。
- (5) [セキュリティの設定] ダイアログの [ActiveX コントロールとプラグイン] の項目を、次のように設定します。
  - ・ [ActiveX コントロールとプラグインの実行]を、[有効にする] に設定



[スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプトの実行]を、
 [有効にする]に設定

[署名された ActiveX コントロールのダウンロード]を、[ダイアログを表示する]に設定



(6) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。

[2] 実行時の注意(ActiveX コントロールのインストール)

.

帳票表示の際、ActiveX コントロールがインストールされていない場合やバージョンが古い場合に、以下の メッセージバーが表示されます。その際メッセージバーをクリックし「ActiveX コントロールのインストー ル」をクリックします。

受注一覧表(伝票単位) - Windows Int	ternet Explorer	
http://bacrex.neutra	al.co.jp:83/kuser1/servlet/Bacrex.Wp01.Wp01_Print	<ul> <li> <sup>4</sup></li></ul>
☆ 🕼 🍘 受注一覧表(伝票単位)		🐴 🔹 🗟 🔹 🖶 🔹 🔂 ベージ(E) 🕶 🍈 ツール(Q) 🖛
この Web サイトは、'HOS Co.,Ltd.' をインストールするには、ここをクリ	からの 'CrView ActiveX Control Client Module' アドオンをイン リックしてください	ンストールしようとしています。Web サイトとアドオンを信頼し、アドオン 🗙
BACREX	受注一覧表(伝票単	在 全位) 作成日:2007/02/14
⑦ 次の ActiveXコントロールをインストールするには、	ここをクリックしてのださい: 'HOS Co.Ltd.' からの 'Dr\/lew ActiveX Control Client Module	L

操作途中で以下のダイアログが数回表示される事がありますので、「再試行」をクリックします。



「インストールする」をクリックして、ActiveX コントロールをインストールします。



	関連って追加ナプションの" 400% ltd "からのソフトウェアはノンフト―ルしたいたチェック		
	し [インストールしない] ホタンを押してしまった場合。		
	Internet Explorer アドオン インストーラ - セキュリティの警告		
	このソフトウェアをインストールしますか?		
	名前: <u>GrView ActiveX Control Client Module</u> 発行元: <u>HOS Co_Ltd</u>		
	<ul> <li>"HOS Co.Ltd" からのソフトウェアを常にインストールする(A)</li> <li>『HOS Co.Ltd" からのソフトウェアはインストールしない(N)</li> <li>毎回確認する(K)</li> </ul>		
	▲ 追加オプションを表示しない(Q) インストールする(① インストールしない(D)		
	インターネットのファイルは役に立ちますが、このファイルの種類はコンピュータに問題を起こす可能 性があります。信頼する発行元のソフトウェアのみ、インストールしてください。 <u>危険性の説明月</u>		
	上記画面で [インストールしない] ボタンを押してしまった場合は、ActiveX コントロールが正		
	しくインストールされません。		
	その場合は以下の操作を行った後、再度帳票面面へアクセス」「インストールする」ボタンを押		
	(I) Internet Explorer 【ツール】 メニューの 【インターネットオフション】 を選択します。		
	(2)[コンテンツ] タブをクリックし、証明書の [発行元] ボタンを押してください。		
	(3) [信頼されない発行元] タブをクリックし、発行先が"HOS Co., Ltd. "の行を選択し、[削		
	除〕 ボタンを押して信頼されない発行元から削除してください。		
L			



- [1] 信頼済みサイトの設定
  - (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
  - (2) [セキュリティ] タブをクリックします。
  - (3) [セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。]の中から [信頼済みサイト] を クリックし、[このゾーンのセキュリティレベル] を [中低] にします。



- (4) [サイト] ボタンをクリックします。
- (5) [このゾーンのサイトにはすべてサーバの確認(https:)を必要とする]がチェックされている場合、 チェックをはずします。



(6) [次の Web サイトをゾーンに追加する] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタンをクリックします。

信頼済みサイト		
このゾーンの Web サイトの追加と背仰給ができます。このゾーンの Web サイトす べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。		
この Web サイトをゾーン(に追加する( <u>つ</u> ):		
https://bacrex.co.jp/ 追加(A)		
Web サイト( <u>W</u> ):		
肖·斯余( <u>R</u> )		
│ □ このゾーンのサイト(こはすべてサーバーの確認 (https:)を必要とする(S)		
開じる( <u>C</u> )		

(7) [Web サイト] に登録されたことを確認し [OK] ボタンをクリックします。

信頼済みサイト		
このゾーンの Web サイトの追加と削収余ができます。このゾーンの Web サイトす べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。		
この Web サイトをゾーンに追加する(D): 追加(A)		
Web サイト(W): https://bacrex.co.jp		
このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:)を必要とする(S)		
閉じる(Q)		

(8) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。(9) WWW ブラウザの設定



「1. BACREX-R を利用するための標準的な設定」、「2. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定」 で、[インターネット] に対して行った [レベルのカスタマイズ] 作業を、[信頼済みサイト] に対しても 行います。 [2] Internet Explorer のポップアップブロックの設定

[信頼済みサイトの登録] を行ってもポップアップをブロックする場合があります。その場合、Internet Explorer のポップアップブロックの設定を行ってください。

ログインの際、ユーザ I D・パスワードを正しく入力しても、以下のような画面が表示され、メニュー画 面が表示されない場合は、ポップアップがブロックされていることが考えられますので、ブロック解除の 設定を行ってください。



- Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [ポップアップブロック | ポップアップブロックの 設定]を選択します。
- (2) [許可する Web サイトのアドレス] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタ ンをクリックします。

ポップアップ ブロックの設定	X
例外 現在ポップアップはブロックされています。下の一覧にサイトを追加す の Web サイトのボップアップを許可できます。 許可する Web サイトのアドレス(W):	ることにより、特定 追加(A)
	削除( <u>E)</u> すべて削除( <u>E</u> )
<ul> <li>通知とフィルタ レベル</li> <li>マ ポップアップのブロック時(こ音を鳴らす(P)</li> <li>マ ポップアップのブロック時(ご音報)バーを表示する(1)</li> <li>フィルタ レベル(E):</li> <li>中: ほとんどの自動ポップアップをブロックする</li> </ul>	

(3) [許可されたサイト] に登録されたことを確認し [閉じる] ボタンをクリックします。

の Web サイトのポップアップを許す	गुल्हेंइन.
許可する Web サイトのアドレス(W):	
	<u> </u>
許可されたサイト(S):	
bacrex.co.jp	
	すべて削除(E)
通知とフィルタ レベル	
図 ポップアップのブロック時に音を鳴らす(P)	

[3] Internet Explorer のファイルダウンロードの設定

Internet Explorer 7.0 では、ファイルダウンロードの設定を有効に設定しない場合、ファイルをダウンロードする際に、情報バーが表示されダウンロードを行うことができません。

ファイルをダウンロードできるようにする為、Internet Explorer にて、設定変更を行う必要があります。



(1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
 (2) [セキュリティ] タブをクリックします。

インターネット オブション
全般 セキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続   プログラム   詳細設定
セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。
57.9N
信頼済みサイト このゾーンには、コンピュータやファイルに得害を与え ないと信頼している Web サイトが含まれています。
このゾーンには Web サイトがあります。
このゾーンのセキュリティのレベル(L)
このゾーンで許可されているレベル・すべて
<ul> <li>- 中</li> <li>- 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します。</li> <li>- マラ全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します。</li> <li> 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。</li> <li> 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。</li> </ul>
保護モードを有効にする (Internet Explorer の再開が必要)(P)
レベルのカスタマイズ(C) 既定のレベル(D)

- (3) [Web コンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する] の中から、[信頼済みサイト] をクリックします。
- (4) [サイト] ボタンをクリックします。
- (5) [次の Web サイトをゾーンに追加する] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタンをクリックします。

信頼済みサイト		
このゾーンの Web サイトの追加と削卵余ができます。このゾーンの Web サイトす べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。		
この Web サイトをゾーン(お追加する/D): https://bacrex.co.jp/ Web サイト(W):		
□このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https)を必要とする(S)		
開じる(Q)		

(6) [Web サイト] に登録されたことを確認し [OK] ボタンをクリックします。

信頼済みサイト	x	
このゾーンの Web サイトの追加と肖『除余ができます。このゾ べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。	ーンの Web サイトす	
この Web サイトをゾーン(こ追加する( <u>D</u> ):		
	追加( <u>A</u> )	
Web サイト( <u>W</u> ):		
https://bacrex.co.jp	削除( <u>R</u> )	
	開じる( <u>C</u> )	

(7) [OK] ボタンをクリックし、インターネットオプションのセキュリティタブの画面に戻ります。
 (8) レベルのカスタマイズボタンをクリックします。



- (9) [ファイルのダウンロード] を [有効にする] に設定
- (10) [ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示]を[有効にする]に設定

設定						
<ul> <li>ダウンE</li> <li>ジファ</li> <li>ジロ</li> </ul>	ード イルのダウンロー 無効にする 有功にする イルのダウンロー 無効にする 有効にする メトのダウンロー ダイアログを表 無効にする 電知 にする 記証 がとする	-ド - 1時に目動的 - 一 示する	ちにダイアログ	を表示		
0	イントラネットン	ノーンでのみ目	動的にロクオ	1ンする 		Ŧ
				11		•
*Internet E>	(plorer ())冉開i	変に有効にな	Nta°			
カスタム設定の	リセット					
ノセット先(民):	中(既定)			•	リセッ	/ト( <u>E)</u>

(11) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。



# Internet Explorer 8.0 をご利用の場合の設定方法

※ 画面例はすべて Windows Vista + Internet Explorer Ver.8.0 のものです。

- [1] WW ブラウザの設定
  - (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
  - (2) [セキュリティ] タブをクリックします。



- (3) [セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。] の中から、[インターネット] をクリックします。
- (4) [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします。
- (5) [セキュリティの設定] ダイアログの [スクリプト] の項目を次のように設定します。 ・[アクティブスクリプト] を、[有効にする] に設定



- (6) [OK] ボタンをクリックします。
- (7) [全般] タブをクリックします。

(8) [閲覧の履歴]の[設定]ボタンをクリックします。

役 セキ	ュリティ ブ	ライバシー	コンテンツ	接続	プログラム	詳細設定	
т-4 <i>К</i> -	-ジ 複数のホ 入力して	マーム ページ ください( <u>B</u> )	のタブを作い	成する(こ(	は、それぞれの	<b>のアドレスを行</b>	で分けて
	http://	/go.micro	soft.com	/fwlink	/?LinkId=	69157	*
	現在の	)ページを使	用( <u>C</u> )	標準	設定(E)	空白を便	用( <u>B</u> )
A	一時77/	イル、履歴、 御除します	Cookie, (	*存されな	パスワード、	および Web フ	オーム
	の情報を 一終了!	時に閲覧の	。 履歴を削除	≹( <u>₩)</u> []ij	涂( <u>D</u> )	設定(	S)
¢ ¢ A	の情報を 一終了1 検索の問	時に閲覧の 既定の動作	。 履歴を削除 を変更しまる	秋(W) 【二 肖川 す。	狳( <u>D</u> )	 	S) D
	の「資料版を 一 終了! 検索の即 タブの中( す。	時に閲覧の 既定の動作 の Web ペー	。 履歴を削除 を変更します -ジの表示7	(( <u>W</u> ) 「川」 す。 ち法を設	除( <u>D</u> ) 定しま	設定( 設定( 設定( 設定(	S) D

(9) [自動的に確認する]から、[Web サイトを表示するたびに確認する]をクリックします。

- 再表示(1)合っまじ(1)だめ (Meb べー・) イメ	
れます。	· 20802217016 Milenij
保存しているページの新しいバージョンの確	[7].
◎ Web サイトを表示するたびに確認す	3( <u>E)</u>
🔘 Internet Explorer を開始するたび(	2確認する( <u>S</u> )
自動的に確認する(A)     日朝的に確認する(A)	
◎ 確認しない( <u>N</u> )	
使用するディスク領域(8 - 1024MB)( <u>D</u> ) (推奨: 50 - 250MB)	50 🜩
現在の場所:	
C¥Users¥admin¥AppData¥Local¥Micros Internet Files¥	soft¥Windows¥Temporary
フォルダーの移動( <u>M</u> ) オブジェクトの表	示(0) ファイルの表示(V)
ब्द स्ट	
NR/AE	ternet Explorer に保存するかを推
auze 表示した Web サイトの一覧を何日間、Int 定してください。	

- (10) [OK] ボタンをクリックします。
- (11) [プライバシー] タブをクリックします。

(12) [設定] 欄のレベルを [中] にして [OK] ボタンをクリックします。

般 セキュリティ プラ	イバシー コンテンツ 接続 プログラム	詳細設定
設定 インターネッ 中 ー ユノ ロックし ー 個人 ー 個人 ー 個人 ー 個人	ソーンの設定を選択してください。 ソーンの設定を選択してください。 (クトなブライバシー ポリシーのないサード パーます。 を特定できる情報を目示的な同意なしに(米) Sofe をプロックします。 S特定できる情報を目示的な同意なしに(米)	-ティの Cookie をブ 存するサード パーテ 存するファースト パ
ディの サイト(S) ポップアップ ブロック	) Cookie を制成します。 インボート() 詳細設定(V) 	既定( <u>D</u> )
<ul> <li>         び ま。         <ul> <li></li></ul></li></ul>	ップアップ・フィントマルの表示を無対応としよ プ ブロックを有効にする(B)	
<ul> <li>InPrivate</li> <li>InPrivate</li> <li>InPrivate</li> <li>InPrivate</li> </ul>	≥ フィルターで使用するデータを収集しない(₽) ≥ ブラウズを開始したら、ツール バーと拡張機 る(I)	能を

- ※ ネットワークポリシー等の理由により [設定] 欄のレベルを [中] 以下にできない場合などは、以下の設 定を行ってください。
  - [サイト] ボタンをクリックします。

:般   セキ	コリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定
設定	ー インターネット ゾーンの設定を選択してください。
	中 - コンパクトなブライバシー ポリシーのないサード パーティの Cookie をブ ロシリムます。 - 個人を特定できる情報を明示的な同意なしに(保存するサード パーテ イの Cookie をブロッリします。 - 個人を特定できる情報を暗黙的な同意なしに(保存するファースト パ ーディの Cookie を制限します。
	<u>KS</u> インボート() 詳細設定( <u>)</u> 既定( <u>)</u>
01	(ほとんどのポップアップ ウィンドウの表示を無効にしま 設定(E) す。
InPrivate	✓ ボッブアップ フロックを有効にする(些)
	<ul> <li>■ InPrivate フィルターで使用するデータを収集しない(P)</li> <li>■ InPrivate ブラウズを開始したら、ツール バーと拡張機能を 無効にする(D)</li> </ul>

・ [Web サイトのアドレス] に接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[許可] ボタンをクリックします。

サイトごとのプライバシー操作	In the loss finance, be	×
サイトの管理 プライバシー・ポシッー ないかを指定できます 管理する Web サイトの完全な い。 一覧からサイトを削除するには、 Web サイトのアドレス(W) http://bacrex.co.jp/	ご聞係なく、どの Web サイトに Cookie ( 。 アドレスを入力してから、「許可] または   Web サイトの名前を選択して 閉耶約 :	の使用を常に許可するかし ブロック] をクリックしてくださ ボタンをクリックしてください。 ブロック( <u>B</u> ) 許可( <u>A</u> )
Fx1>	設定	育小家( <u>R</u> ) すべて育り除余( <u>M</u> )
		OK

・ [管理している Web サイト] に登録されたドメインが [常に許可] となっていることを確認し [OK] ボ タンをクリックします。

イトの管理	ALL AND DEPENDING ADDRESS	
11000 エー プライバシー ポリシーに関係 ないかを指定できます。	なく、どの Web サイトに Cookie の使用	を常に許可するかし
管理する Web サイトの完全なアドレ い。	スを入力してから、[許可] または [ブロッ!	フ] をクリックしてくださ
一覧からサイトを削除する(こは、Web	サイトの名前を選択して 頂順涂] ボタンを	£クリックしてください。
Web サイトのアドレス( <u>W</u> ):		
		ブロック( <u>B</u> )
		[許可( <u>A</u> )
答理  アハス Web サイレクト		
名理()(いる Web ()1 ト(3)		
ドメイン	設定	肖邶余( <u>R</u> )
当当日のにいる Web 54 F(3). ドメイン bacrex.co.jp	設定 常に許可	肖邶余( <u>R</u> ) すべて <b>肖邶余(<u>M</u>)</b>
皆25000 Web 51 P(3). ドメイン bacrex.co.jp	設定常に許可	育邦除( <u>R</u> ) <b>すべて削除(<u>M</u>)</b>
著述している web 51 P(3). ドメイン bacrex.co.jp	設定 常(2許可	肖耶涂( <u>B</u> ) すべて肖 <b>珍</b> 余( <u>M</u> )
Englocitika web 94 Pogle ドメイン bacrex.co.jp	設定 常(L計可	肖耶余( <u>B</u> ) すべて <b>肖耶余(<u>M</u>)</b>

(13) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。

ブラウザ上で、帳票イメージによる表示・印刷を行うシステムの場合は、[1. BACREX-R を利用するための標 準的な設定]に追加して以下の設定も必要です。

※ 画面例はすべて Windows Vista + Internet Explorer Ver.8.0 のものです。

[1] WWW ブラウザの設定(ActiveX コントロールの設定)

ブラウザ型にてご利用される場合は、帳票表示機能にて使用するため ActiveX コントロールの設定を行います。

- (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
- (2) [セキュリティ] タブをクリックします。



- (3) [Web コンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する] の中から、[インターネット] をクリックします。
- (4) [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします。
- (5) [セキュリティの設定] ダイアログの [ActiveX コントロールとプラグイン] の項目を、次のように設定します。
  - ・ [ActiveX コントロールとプラグインの実行]を、[有効にする] に設定

RAE .			
Active>	(コントロールとプラグイン		
Act	iveX コントロールとプラグインの実行		
0	ダイアログを表示する		
	管理者の許可済み		μ
	無効にする		
Act	有外にとうる iveX コントロール、されて白 動的にガイアロガを考	ŧ∓	
	一般的にする	OI.	
	Accord of the		
0	有効にする		
O Act	有効にする iveX を警告なしで使用することを承認済みのド:	メインにのみ許可する	
Act	有効にする iveX を警告なしで使用することを承認済みのド: 無効にする	メインにのみ許可する	
Act	有効にする iveX を警告なしで使用することを承認済みのド 無効にする 有効にする	メインにのみ許可する	
<ul> <li>Act</li> <li>Act</li> <li>スク!</li> </ul>	有効にする iveXを警告なしで使用することを承認済みのド: 無効にする 有効にする リプトレットの許可 	メインにのみ許可する	
● ● ● ● スク!	有効にする iveXを警告なしで使用することを承認済みのド: 無効にする 有効にする リプトレットの許可 ダイアログを表示する	メインにのみ許可する	
Act	有効にする iveX を警告なしで使用することを承認済みのド: 無効にする 有効にする リプトレットの許可 ダイアログを表示する 	メインにのみ許可する	
Act  Act  Act  Act  Act  Act  Act  Act	有効にする iveX を警告なしで使用することを承認済みのド: 無効にする 有効にする リプトレットの許可 ダイアログを表示する 	メインにのみ許可する	•
● ● Act ● ● スク ● ・ 本 た ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	有効にする iveXを警告なしで使用することを承認済みのド: 無効にする 有効にする リプトレットの許可 ダイマークを表示する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	メインにのみ許可する	+
● Act ● ● スク ● ・ Iternet Exp Itayト年(R):	有効にする。 iveX を警告なしで使用することを承認済みのド: 無効にする 有効にする リプトレットの許可 ダイアログを表示する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	メインにのみ許可する	
● Act ● マスク ● ・ 本 ・ こ スク ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	有効にする iveX を警告なしで使用することを承認済みのド: 無効にする 有効にする リプトレットの許可 ダイアログを表示する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	×インにのみ許可する ・ ・ リセッK <u>E</u> )	+

- [スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプトの実行]を、 [有効にする]に設定
- ・ [署名された ActiveX コントロールのダウンロード]を、[ダイアログを表示する]に設定

設定						
	<ul> <li>スク</li> <li>スク</li> <li>○</li> <li>○<!--</th--><th>プトを実行しても ダイアログを表示 無効にする 自効にする 打してヘイビアーと 管理者の許可 調効にする はがディア プレーや 無効にする 自効にする 自効にする して、 なたいveX や の になる たいveX して、 して、 して、 して、 して、 して、 して、 して、</th><th>安全だとマーク: する こ20057トビヘイ み マーを使用しない コントロールのダ</th><th>されている Acti ビアー Web ページの</th><th>veX コントロー</th><th>ルのスクレ ヘ ーションを:</th></li></ul>	プトを実行しても ダイアログを表示 無効にする 自効にする 打してヘイビアーと 管理者の許可 調効にする はがディア プレーや 無効にする 自効にする 自効にする して、 なたいveX や の になる たいveX して、 して、 して、 して、 して、 して、 して、 して、	安全だとマーク: する こ20057トビヘイ み マーを使用しない コントロールのダ	されている Acti ビアー Web ページの	veX コントロー	ルのスクレ ヘ ーションを:
	0	×1アロクを表示 無効にする	90 (HESE)			+
•	0	×1アロクを表示 無効にする ・・・・・	90 (1892)			+
<ul><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li></ul>	net Exp	×1アロジを表示 無効にする 	930 (推奨) 	t.		•
・ *Inter カスタム	● : ○ ! met Exp 設定の!	メイアロジを表示 無効にする 	93 (推奨) … に有効になります	t.		F
・ ・Inter カスタム リセッド	● f ● f ● f ● f ● f ● f ● f ● f ● f ● f	×1 / ロクを表示 無効にする lorer の再開後( セット 「中高 (既定)	98 (推奨)   に有効になります	t	- 	
・ *Inter カスタム。 リセット5	● met Exp 設定のり 先( <u>R</u> ):	×1 / ロクを表示 無効にする lorer の再開後( セット 中高 (既定)	93 (推奨) … に有効になります	t	t	
・ *Inter カスタム リセットき	● : ● ! met Exp 設定のり 先( <u>R</u> ):	×1 / ロクを表示 無効にする · · lorer の再開後( セット _ 中高 (既定)	93 (推奨)	t.		* 29K(E)

(6) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。

[2] 実行時の注意(ActiveX コントロールのインストール)

帳票表示の際、ActiveX コントロールがインストールされていない場合やバージョンが古い場合に、以下の メッセージバーが表示されます。その際メッセージバーをクリックし「アドオンの実行」をクリックして、 ActiveX コントロールをインストールします。

and the second sec	and a short the state of the st	
	Wp01.Wp01_Print • 47 × 27 Live	Search P 🗸
🧁 お気に入り 🏾 🏉 発注一覧表		ページ( <u>P</u> ) ・ セーフティ( <u>S</u> ) ・ ツール( <u>Q</u> ) ・ 🕑 ▼
この Web サイトは、'HOS Co.,Ltd.' からの 'CoReports 可するには、ここをクリックしてください	CrView ActiveX Control' アドオンを実行しようとしています。Web t	サイトとアドオンを信頼し、アドオンの実行を許 🗙
BACREX-R	発注一覧表	作成日:2009/10/05
>		

「実行する」をクリックして、ActiveX コントロールをインストールします。



インストール後、以下の画面が表示されますが、再度ログインし、帳票を表示します。







- [1] 信頼済みサイトの設定
  - (1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
  - (2) [セキュリティ] タブをクリックします。
  - (3) [セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。]の中から [信頼済みサイト] を クリックし、[このゾーンのセキュリティレベル] を [中低] にします。



- (4) [サイト] ボタンをクリックします。
- (5) [このゾーンのサイトにはすべてサーバの確認(https:)を必要とする]がチェックされている場合、 チェックをはずします。

言頼済みサイト	X
このゾーンの Web サイトの追加と背側 べてに、ゾーンのセキュリティ設定が通	除ができます。このゾーンの Web サイトす 明されます。
この Web サイトをゾーン(ご追加する( <u>D</u> ): 	<u>道加(A)</u>
Web サイト( <u>W</u> ):	<b>肖</b> 耶余( <u>R</u> )
このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認	R (https:)を必要とする(S)
	閉じる(C)

(6) [次の Web サイトをゾーンに追加する] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタンをクリックします。

(現) パワイト このゾーンの Web サイトの追加と削 べてに、ゾーンのセキュリティ設定が消	降ができます。このゾーンの Web サイト 動用されます。
この Web サイトをゾーン(ご追加する( <u>D</u> ):	
http://bacrex.co.jp/	追加( <u>A</u> )
Web サイト( <u>W</u> ):	
	肖耶余( <u>R</u> )
	忍(https:)を必要とする( <u>S</u> )
	閉じる(C)

(7) [Web サイト] に登録されたことを確認し [OK] ボタンをクリックします。

信頼済みサイト	X
このゾーンの Web サイトの追加と削除 べてに、ゾーンのセキュリティ設定が通用	ができます。このゾーンの Web サイトす 見されます。
この Web サイトをゾーン(ご追加する( <u>D</u> ): 、	道加( <u>A</u> )
Web サイト(W): http://bacrex.co.jp	<u> </u>
■このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認	
	閉じる(©)

(8) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。(9) WWW ブラウザの設定

ンター	ネットァ	プション	1.0			? ×
全般	セキュリテ	イ プライバシ	ノー コンテンツ	/ 接続   プロ!	ブラム  詳細設定	]
セキ:	ュリティ設定	を表示または	変更するゾーン	/を選択してくださ	670	
	0	G.	$\checkmark$	6		-
1	ノターネット	ローカル イ ラネット	ント「信頼済み	サイト制限付き	' <del>'</del> ተ	-
~	信頼 この えな	<b>퇴済みサイト</b> ゾーンには、コ いと信頼してし	ンピューターやう いる Web サイト	ファイルに損害を与 が含まれています	;	(5)
	ວດ	ゾーンには We	∞ サイトがあり	ます。		
-20	Dゾーンのt	ミキュリティのレ	ベル( <u>L</u> ) ――			
i	このゾーンで	許可されてい	るレベル: すべ	τ		
	E	中低				
		- ローカル	ネットワーク(イ	ントラネット) に存	在するサイトに対し	しては、適
8	<u> </u>	切ぐす。 - ほとんどの	ロコンテンのが整	8生なして実行され	1 <b>≠</b> す.	
6	Τ-	- 未署名() - 警告なし	) ActiveX コン の中レベルのf	トロールはダウン( 保証です。	<u>)</u> ードされません。	
	🗌 保護	Eードを有効に	する (Internet	Explorer の再起	2動が必要)( <u>P</u> )	
		[	レベルの力	スタマイズ( <u>C</u> )	既定のレベ	(D)
		ĺ	すべての	ゾーンを既定のし	ベルにリセットする	(R)
		l.				
				эк 📄 🗔	キャンセル	適用( <u>A</u> )

「1. BACREX-R を利用するための標準的な設定」、「2. ブラウザ型で帳票を利用する場合に必要な設定」 で、[インターネット] に対して行った [レベルのカスタマイズ] 作業を、[信頼済みサイト] に対して も行います。 [2] Internet Explorer のポップアップブロックの設定

[信頼済みサイトの登録]を行ってもポップアップをブロックする場合があります。その場合、Internet Explorer のポップアップブロックの設定を行ってください。

ログインの際、ユーザ I D・パスワードを正しく入力しても、以下のような画面が表示され、メニュー画面 が表示されない場合は、ポップアップがブロックされていることが考えられますので、ブロック解除の設定 を行ってください。



- Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [ポップアップブロック | ポップアップブロックの 設定]を選択します。
- (2) [許可する Web サイトのアドレス] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタ ンをクリックします。

現在ポップアップはブロックされています。下の-	→覧にサイトを追加することにより、特定
の Web サイトのポップアップを許可できます。	
許可する Web サイトのアドレス( <u>W</u> ):	(Arthor (A)
許可されたサイト(S):	
	「すべて背IB余(E)」
	I.
知とブロック レベル:	
🗹 ポップアップのブロック時に音を鳴らす(P)	
☑ ポップアップのブロック時(ご情報バーを表示する(1)	
ブロック レベル( <u>B</u> ):	

#### (3) [許可されたサイト] に登録されたことを確認し [閉じる] ボタンをクリックします。

"MA 現在ポップアップはブロックされています。下す の Web サイトのポップアップを許可できます 許可する Web サイトのアドレス(W):	の一覧にサイトを追加することにより、特定 。
	道加( <u>A</u> )
許可されたサイト(S):	
bacrex.co.jp	『『新聞』
	(すべて肖川除( <u>E</u> )
通知とブロック レベル・	
図ポップアップのブロック時に情報バーを表示する(I)	
ブロック レベル( <u>B</u> ):	
中: ほとんどの自動ポップアップをブロックする	

[3] Internet Explorer のファイルダウンロードの設定

Internet Explorer 8.0 では、ファイルダウンロードの設定を有効に設定しない場合、ファイルをダウンロードする際に、情報バーが表示されダウンロードを行うことができません。

ファイルをダウンロードできるようにする為、Internet Explorer にて、設定変更を行う必要があります。



(1) Internet Explorer を起動し、[ツール] メニューの [インターネットオプション] を選択します。
(2) 「セキュリティ] タブをクリックします。

ターネッ	トオブション
:般 セ	キュリティ フライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定
セキュリテ	ィ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。
インター	
$\checkmark$	フネット マイン (信頼済みサイト このソーンには、コンピューターやファイルに損害を与えないと信頼している Web サイトが含まれています。
	このゾーンには Web サイトがあります。
ーこのゾー	-ンのセキュリティのレベル(L)
ະຫ	ノーンで許可されているレベル・すべて
- E	- 中低
21	- ローカル ネットワーク (イントラネット) に存在するサイトに対しては、適
	- 「ほとんどのコンテンツが警告なしに実行されます。
- 1	- 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。 - 整告なしの中レベルの保護です
	日本ののテレーマの(Table 19) (2) 辞王にK友友がにする (Internet Evolorer の声記動が必要)(P)
	すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする( <u>R</u> )

- (3) [Web コンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する] の中から、[信頼済みサイト] をクリックします。
- (4) [サイト] ボタンをクリックします。
- (5) [次の Web サイトをゾーンに追加する] に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、[追加] ボタンをクリックします。

頼済みサイト	X
このゾーンの Web サイトの追加と削増旅でき べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用され	きます。このゾーンの Web サイトすます。
この Web サイトをゾーン(こ追加する( <u>D)</u> :	
http://bacrex.co.jp/	
Web サイト( <u>W</u> ):	削除( <u>R</u> )
このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (http:	x)を必要とする( <u>S</u> )
	[開]:3(C)]
	17100/07

(6) [Web サイト] に登録されたことを確認し [OK] ボタンをクリックします。

このゾーンのWebサイトの追加と削り べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適	紡ができます。このゾーンの Web サイト 用されます。
の Web サイトをゾーン(ご追加する( <u>D</u> ):	<u>追加(A)</u>
Web サイト( <u>W</u> ): http://bacrex.co.jp	肖·滕余( <u>R</u> )
「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認	(https:)を必要とする(S)

(7) [OK] ボタンをクリックし、インターネットオプションのセキュリティタブの画面に戻ります。
 (8) レベルのカスタマイズボタンをクリックします。

般	セキュリティ	プライバシー	コンテンツ	接続	プログラム	詳細設定	
セキ:	リティ設定を	表示または変更	ミするゾーン	を選択し	てください。		
	0	G,	$\checkmark$		0		•
心	/ターネット	ローカル イント ラネット	信頼済み	ナイト <mark>制</mark>	限付きサイト		*
~	信頼3 このゾー えないと	<b>解みサイト</b> -ンには、コンピ :信頼している	ューターやフォ Web サイトオ	ッイルに損 が含まれ、	唐を与 ています。	サイト( <u>S</u> )	
	このゾー	ーンには Web t	トイトがありま	す。			
20	リゾーンのセキ	ュリティのレベル	( <u>L</u> ) ———				
i	このゾーンで許	F可されているし	ベル: すべて	i.			
101 101		低 - ローカル ネッ 切です。 - ほとんどのコン - 未署名の Ai - 警告なしの9	トワーク(イン /テンツが警行 stiveX コント Pレベルの保	/トラネッ  告なしに調 ・ロールは 証です。	<ul> <li>)に存在する 長行されます。 ダウンロードる</li> </ul>	らサイトに対しては、 รれません。	適
	📃 保護モー	ドを有効にする	(Internet I	Explorer	の再起動が	必要)( <u>P</u> )	
			レベルのカス	タマイズ(	<u>c</u> )	)ኮሊነኮ(D)	
			すべてのと	リーンを閉	定のレベルは	リセットする( <u>R</u> )	

(9) [ファイルのダウンロード] を [有効にする] に設定

(10) [ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示]を[有効にする]に設定

(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	ンロード ファイルのダウンロード 無効にする ● 有効にする ファイルのダウンロー、 ● 有効にする フォントのダウンロー・「 ● ダイアログを表示。 ● 新効にする ● 有効にする サー記録 ■ 成オン、	: リマレン目 動的にこ する	ダイアログを表	眎		
	◎ イントラネット ゾー	ンでのみ自動	的にログオンマ	する		Ŧ
•		ш			۴	
*Internet	Explorer の再開後	に有効になりま	<b>す</b> 。			
コスタム設定	ミのリセット					
ノセット先(	3): 中(既定)			•	リセット( <u>E</u> )	

(11) [OK] ボタンをクリックしていき、Internet Explorer の画面に戻ります。



### 共通設定

BACREX-R ではポップアップ機能を使用します。Google、Yahoo!などの各種ツールバーやセキュリティソフト等 をインストールしている場合は、設定が必要となります。

- [1] Google ツールバーの場合 (Ver 3.0.131.0 での例)
  - Internet Explorer を起動し、[Google ツールバー] メニューから [xx をブロックしました] (ポップ アップ設定ボタン)をクリックし、ポップアップを許可します。

🚈 Welcome To BACREX - Microsoft Internet Explorer	_ 🗆 🗙
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)	R.
③ 戻る • ⑤ - ≥ 2 6 / ○ 検索 ☆ お気に入り Ø ⊗ • ≥ 0 • □ 必	
アドレス(D) https://www.bacrex.co.jp/	📄 移動 リンク 👋
Cogle · C 検索 · C 検索 · 21 をブロックしました ( が チェック ・ 2 オブション	* <b>\Y!</b> *

(2) ポップアップ設定ボタンが [ポップアップを許可] となっていることを確認します。

Welcome To BACREX - Microsoft Internet Explorer	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)	AV.
🔆 हुड • 🕤 - 💌 📓 🏠 🔎 क्षेक्र 🏠 केंद्राटरेश 🧭 🔗 • 🤤 🦓 • 🛄 🦓	
アドレス(D) https://www.bacrex.co.jp/	移動 リンク ※
Coogle - C 検索 · 🕼 PageBank 品 ポップアップを許可 🦓 チェック · 🔩 オブション	🖉 🍸 »

- [2] Yahoo! ツールバーの場合 (Ver 5.3.15.3 での例)
  - Internet Explorer を起動し、[Yahoo! ツールバー] メニューから [ポップアップブロッカー | ポップ アップの表示を許可するサイト一覧] を選択します。



 (2) [ポップアップの表示を許可するサイトの追加]に、接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、 [追加する] ボタンをクリックします。

Yahoo!ボッブアップブロッカー	×
最近ポップアップをブロックしたサイト( <u>B</u> ):	
	許可する( <u>A</u> )
ポップアップの表示を許可するサイト( <u>W</u> ):	
macromedia.com shockwave.com	許可しない(風)
ポップアップの表示を許可するサイトの追加(U):	
https://www.bacrex.co.jp/	(追加する(型))
(例:www.〇〇〇〇.co.jp)	
ヘルプ(日) 閉じる(C)	

(3) [ポップアップの表示を許可するサイト] に登録したサイトが追加されていることを確認し、[閉じる] ボタンをクリックします。

Yahoo!ポップアップブロッカー	×
最近ポップアップをブロックしたサイト( <u>B</u> ):	
	許可する( <u>A</u> )
ポップアップの表示を許可するサイト/ <u>W</u> ):	
macromedia.com	#10%00B
shockwave.com	
, ポップアップの表示を許可するサイトの追加( <u>U</u> ):	
	追加する(型)
(例:www.〇〇〇〇.co.jp)	
ヘルプ( <u>H</u> ) 開じる( <u>C</u> )	

[3] セキュリティソフトがインストールされている場合

Norton Internet Security などのセキュリティソフトがインストールされている場合、ポップアップウィンドウの遮断機能により、ポップアップがブロックされる場合があります。

そのような場合は、インストール製品のマニュアルを参照し、接続サイトでのポップアップを許可するよう、 必要な設定を行ってください。



### 実行時の動作に関する

注意事項

#### 1. 実行時の動作に関する注意事項

(1) BACREX-R への接続について

Internet Explorer を起動し、[アドレス] 欄に接続する BACREX-R のサーバのアドレスを入力し、キーボードの [Enter] キーを押します。

[画面例]



(2) ユーザ ID のロックについて

ログイン画面で連続して3回パスワード入力を間違えると(デフォルトは、3回)、セキュリティ機能が働きユーザ ID がロックされます。その際は BACREX-R サーバの管理者に連絡し、ユーザ ID のロックを解除してもらう必要があります。

[ユーザ ID ロック時のメッセージ画面の例]



(3) 不正アクセスについて

ログイン処理を行わずに、WWW ブラウザの [お気に入り] から直接アクセスした場合などは、セキュリティ機能が働き「不正なアクセス」として処理されます。アクセスの際はログイン画面から処理を行ってください。

[不正アクセス時のメッセージ画面の例]

Mttp://www.bacrex.co.jp/pls/bacrex_dad/Cm02_Menu - Microsoft Internet Explorer	_ 🗆 🗵
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)	R
⑤ 局・ ③・ 📓 🕼 🔎 機業 ☆ お気に入り 🔗 🔗・ 🍃 🔜 🛄 🦓	
アドレス(1)) 🖉 http://www.bacrex.co.jp/pls/bacrex_dad/Cm02_Menu	]リンク <b>&gt;</b>
DACDEX"	~
ウベビビス 作成日:2006/	03/30
不正た又々わっが発生しました。 ログノン画面から如理を行ってください	
小正なアプセスが先生しました。ロブイブ画面から処理を行うてくたさい。	
閉しる   	Ŧ
⑥ ページが表示されました ◎ 信頼済みサイト	• //

(4) 接続タイムアウトについて

画面操作をしないままー定時間経過すると(デフォルトでは30分)、セキュリティ機能が働きタイムアウトとなります。タイムアウトの際は、再度ログイン画面から作業を行ってください。

[タイムアウト時のメッセージ画面の例]



(5) 使用可能時間について

BACREX-R ではサーバ管理者により、各機能ごとにスケジュールを設定することが出来ます。以下のような メッセージが表示された場合は、使用可能時間外ですので、使用可能な時間帯に再度作業を行ってくださ い。尚、使用可能な時間帯につきましては、サーバ管理者に問い合わせてください。

- UL
AU.
Note Note Note Note Note Note Note Note
*
Ŧ
◎ 信頼済みサイト /

[使用可能時間外の時のメッセージ画面の例]

BACREX-R Ver4.0.0 IE 設定の注意事項

発行日:2009 年11 月1日 第1版 発行所:株式会社ニュートラル